



2 学期スタート！

校 長 百 合 野 壽 郎

暑い！！ という言葉を夏休み中に何回言ったことでしょうか。例年と比べても危険なほど、特別に暑い日が続いた夏休みでした。皆さんは体調など崩していらっしやらないでしょうか。予報では残暑も厳しいようで、無類の暑がりの私にとっては、苦痛な日々がまだ当分続きそうです。

と言いながらも、2学期が始まりました。なかなか暑さ対策も難しいところですが、子ども達が、安心安全に楽しく学べる環境づくりに取り組みながら、教職員一同頑張っていきます。2学期も本校教育へのご理解・ご支援の程よろしくお願いいたします。

私事ながら、私は去年の足の手術の続きで、夏休みのほとんどを入院・自宅療養で過ごしていました。何もすることがないので、テレビで夏の全国高校野球選手権を毎日のように見ていました。雨の多かった甲子園で、泥だらけになって、歯を食いしばって白球（泥球？）を追う球児の姿は、見ている方も、敵味方なく応援したくなります。勝っても負けても涙するその姿は、全力を出し切った者のみが味わえる特別な感情だと思います。昔の延長18回翌日再試合や、日中の日差しの中で、かち割氷で頭を冷やしながらの応援を知るおじさんにとっては、サドネスやナイター試合など、致し方ないと思いながらも、ささやかなものの寂しさを感じるのは私だけでしょうか。

さて、今回の高校野球を見ていて唯一残念だったのは、某高校が部員のいじめ、暴力事件で、大会途中で出場辞退になってしまったことです。スポーツにおいても、いじめや暴力は断じて許されるものではありません。日頃の憂さ晴らしか、そういう出来事が常態化していたのかはわかりませんが、少なからずそういった雰囲気が学校にいまに残っているのは非常に残念でたまりません。力の差を見せたいのならば、スポーツで正々堂々と競り合うべきで、年齢や能力の差で、上位の者が下位の者をいじめるなどは、スポーツマンシップに悖る卑劣な行為です。

しかしながら、よく考えてみると、自分達のちょっとした日常の中で、そういうことはありませんか？勉強ができる・サッカーが上手いなどそれはそれで素晴らしいのですが、だからと言って、人間的に偉いかどうかはまた別の問題です。何かが得意な者も苦手な者も相手をリスペクトできないような人は、残念ながらそれは単なるお山の大将で、人ととしてはまだまだ未熟と言わざるをえません。能力の高い人もそうでない人も相手と共に切磋琢磨してお互いを高め合う、それがスポーツの良いところです。

互いを認め合い、学校・クラスのみんなで、一丸となって力を付けていく。そんな落合第六小学校であって欲しいと思っています。

移動教室の感想 ～5 年生～

6月23日～25日の三日間、女神湖移動教室に行ってきました。



【黒曜石ミュージアム】

黒曜石では、勾玉ネックレスを作りました。熱心に磨き上げて作ったネックレスは、宝物になりました。



【キャンプファイヤー】

なんとか天気にも恵まれ、キャンプファイヤーをすることができました。練習を重ねた出し物やミニゲームでとても盛り上がりしました。



【鷹山ファミリー牧場】

バター作りや、トラクター乗車体験をしました。おやつにソフトクリームも食べてお腹も心も満たされた1日目でした。

【児童の振り返りより】

- ・女神湖へ行って家族へあらためて感謝の気持ちをもつことができました。
- ・時計を見て、行動できなかったところが反省点でした。学校生活でできるようにしていきたいです。
- ・自然に触れて、虫や植物に興味を持ちました。
- ・食後は、どうしたら効率よく片付けられるか、みんなで相談し、協力して片付けをすることができました。

お 知 ら せ

2学期より、外国語講師の先生が新たに着任されます。主に3～6年生の外国語の授業を担当します。落六小の教職員一同、よりよい教育活動へより一層努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします！